

[2] 消費収支計算

消費収支計算について、その主な内容を報告いたします。

消費収支総括表

(消費収入の部)

(単位：千円)

科 目	25年度予算	24年度予算	増 減
学生生徒等納付金	4,405,892	4,537,968	△ 132,076
手数料	55,827	60,579	△ 4,752
寄付金	107,950	106,236	1,714
補助金	1,186,670	1,106,008	80,662
資産運用収入	32,522	34,341	△ 1,819
事業収入	222,820	233,023	△ 10,203
雑収入	130,505	115,598	14,907
帰属収入合計	6,142,186	6,193,753	△ 51,567
基本金組入額合計	△ 198,006	△ 481,976	283,970
消費収入の部合計	5,944,180	5,711,777	232,403

学校法人の負債とされない帰属収入については、資金収支総括表で説明した理由により、前年度より5,157万円減収の61億4,219万円となります。

第1号基本金は、過年度の未組入額のうち、借入金返済に伴い組入れが必要となる額1億6,662万円のほか新たな施設設備関係支出8,862万円、リース資産に対する今年度支出額502万円の組入れを行い、耐用年数経過設備の除却額6,225万円を控除した額を組入れています。

(消費支出の部)

科 目	25年度予算	24年度予算	増 減
人件費	4,048,014	3,996,801	51,213
(教・職員人件費、役員報酬)	3,861,670	3,934,822	△ 73,152
(退職給与引当金繰入額)	79,065	24,872	54,193
(消費収支退職金支出)	107,279	37,107	70,172
教育研究経費	1,024,915	949,561	75,354
管理経費	390,106	382,524	7,582
減価償却額	623,647	641,635	△ 17,988
借入金等利息	16,481	19,953	△ 3,472
[予備費]	30,000	50,000	△ 20,000
消費支出の部合計	6,133,163	6,040,474	92,689

消費支出は、予備費を2,000万円減額の3,000万円計上し、合計額が61億3,316万円となり前年度に対して9,269万円増額となります。

上記の結果、帰属収支差額は902万円となり、帰属収支差額比率は0.1%と僅かではありますが収入超過となり、収支の均衡を図ることができました。

帰属収支差額(注1)	9,023	153,279	△ 144,256
帰属収支差額比率(注2)	0.1%	2.5%	-2.3%
人件費比率(注3)	65.9%	64.5%	1.4%
当年度消費収支差額	△ 188,983	△ 328,697	
前年度繰越消費支出超過額	△ 8,855,753	△ 8,570,385	
基本金取崩額	11,763	43,329	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 9,032,973	△ 8,855,753	

当年度消費収支差額は、1億8,898万円の支出超過となり、前年度に比べ1億3,971万円改善しましたが、これは基本金組入れ対象となる資本的支出である施設・設備支出が減少したことによるものです。基本金取崩額は、法人本部および幼稚園において耐用年数を経過した設備の除却額が今年度組入れ額を上回ったため発生します。

(注1) 帰属収支差額＝帰属収入－消費支出

(注2) 帰属収支差額比率＝帰属収支差額÷帰属収入×100

(注3) 人件費比率＝人件費÷帰属収入×100